



新潟県の教育理念

一人一人を伸ばす教育  
～一人一人の個性に応じた、  
質の高い豊かな教育の推進～

教育目標

学ぶ心 思う心 挑む心

村上市の教育理念

「郷育(さといく)のまち・村上」  
～郷(さと)に育ち・郷を育て・郷が育てる～  
目指す子どもの姿  
「郷に生きている」ことに自信と誇りを持ち、  
自らの進路を切り拓いていくことのできる  
実力(知力・気力・体力・徳性)を備えた子ども

教育活動スローガン

善悪の眼 本気の耳 挨拶の声

目指す学校像

生徒一人一人に居場所があり、  
のびのびと成長できる学校

目指す教師像

人を大切にし、授業を大切にし、  
チームで動く教師

目指す生徒像

学ぶ心

仲間や地域との関わりの中で、  
主体的に学びを深める生徒

思う心

多様な人々と協働・協調し、  
思いやりをもって行動する生徒

挑む心

自らを律し、  
自己の未来と成長へ向け、  
たくましく挑み続ける生徒

- ① 生徒全員参加でつくる「分かる授業」
  - ・「生徒が主役」の魅力ある授業
  - ・教科の魅力伝える授業
  - ・「全員参加」の手立てと授業のUDL化
- ② 主体的に学ぶ学習習慣の育成
  - ・プランニングタイムによる習慣育成
  - ・フォーサイトアプリによる自己管理能力の育成
- ③ 授業を通じた生徒指導
  - ・授業で規律の徹底、授業で自己有用感
  - ・スキを作らない意図的計画的な指導
- ④ ICTの有効活用
  - ・ICTを活用した分かりやすく、効率的な授業
- ⑤ 謙虚に進化、挑戦する教師
  - ・「こうなりたい」を持ち続ける教師
  - ・授業を見ることで学び、改善、進化

- ① 自己肯定感、自己有用感を感じる活動
  - ・3年間の意図的、系統的な総合・キャリア
  - ・生徒の手による運営と成功体験
  - ・「一人一役」「適材適所」
  - ・振り返り価値付けで高まる自己有用感
- ② 役立つ喜び、つながる喜びを感じる活動による社会性育成
  - ・異学年集団での活動の充実
  - ・地域と連携した貢献活動の実施
- ③ 道徳教育の充実
  - ・自分のこととして考える道徳の実践
  - ・学年職員輪番制道徳
- ④ 人権教育、同和教育の充実
  - ・人権尊重の視点に立った学級経営
  - ・小中学校9年間を見通した実践
  - ・「かかわる同和教育」の実践、共有

- ① 健康と習慣、自己管理能力の育成
  - ・全校体制での習慣育成(プランニングタイムの指導+コメントの交換)
  - ・フォーサイトアプリを使った計画・記録・振り返りによる習慣育成
  - ・望ましい生活習慣について意識啓発
- ② 計画的、系統的なキャリア教育
  - ・学年に応じた学習と体験によるキャリアに対する意識啓発
  - ・系統的、継続的な自己理解、進路学習によるキャリアプランニングの充実
- ③ 体力の向上
  - ・保健体育の授業等を通じた自己分析と体力向上への意識啓発
  - ・主体的、自発的な運動への取組の推奨

地域がひとつになって子どもを育てる体制の充実

- ① 地域・家庭との連携
- ② 小中連携による9年間を見通した人づくり
- ③ 神林中防災教育によるたくましい生徒の育成
- ④ 「子どものため」に1枚岩になるPTA

教職員の基本的な構え

- ① 困り感に寄り添い、粘り強くあきらめない職員集団
- ② 生徒にエネルギーを与え、生徒の援助希求をキャッチできる「余裕とゆとりがある職員」

神林地区5地域  
まちづくり協議会

神林中学校学校運営協議会

神林地区  
青少年育成市民会議

令和10年4月  
穂波中学校開校へ

夢と見通しをもった学校統合への計画的な準備

- ① 計画的、継続的な岩船中学校生徒、職員との交流、準備活動
- ② 互いの良さを生かす統合中学校教育計画の作成と試行
- ③ 生徒、地域、学校が笑顔になる「新しい学校づくり」の体制の構築
- ④ PTA、同窓会とともに創る「神林中閉校」「穂波中開校」
- ⑤ 統合推進委員会と連携した、確実な開校への準備

岩船中学校  
との連携